

ことのは

9月～1月



目次

・理事会議案書(9月)

・理事会議案書(10月)

・理事会議案書(11月)

・理事会議案書(12月)

・理事会議案書(1月)

・県士会より会員のみなさまへ

* 事務局より会費納入のお願い

* 社会局部員募集について

沖縄県言語聴覚士会 理事会議案書(9月)

令和2年9月10日(木)

出席者:久志、玉城(亮)、大濱、崎原(寿)

玉城(慶)、當山、崎原(盛)、立和名

記録:立和名麻美

【報告事項】

1. 学術局から

- ・研修会の案内を送るタイミングを検討中である。今後の開催の仕方についてもお知らせする。

2. 社会局から

- ・報告事項なし。

3. 事務局から

- ・会費未納者への通知書を作成した。

4. 各委員会から

◎地推会

- ・開催見送り。

◎失語症者向け意思疎通支援事業委員会

- ・報告事項なし。

◎子ども委員会

- ・報告事項なし。

【議題】

1. 沖縄県リハビリテーション専門職協会 市町村支援八重山圏域及び北部地区担当 ST の再選出について・八重山圏域の担当 ST が1名県外へ転出するので、補充が必要となっている。玉城(亮)理事が、現任者に推薦者を確認する。

- ・北部地区も補充が必要となっている。比嘉さんに内諾をもらっているが県士会員か確認をする。

2. FAX 通信の終了に伴う新規申し込みについて

- ・3ヵ月以上使用しておらず、解約扱いになっている。コンビニなどから FAX を送れないとの情報もあり、今後 Biz-FAX ではなく E-FAX に変更する。

メリット:①市外局番を使える ②150枚までは無料配信できる ③アプリをダウンロードすればスマートフォンからも送信できる

デメリット:①毎月¥1,500経費が必要 ②登録件数が50件以上の場合の対応の検討が必要・現在FAXが使えないことをHPに載せる。

3. 退会通知の最終確認について

- 通知書を送付し、期日までに納付がなかった会員は資格喪失扱いで退会とする。退会届の提出については特に求めない。また、変更届がなく通知書が届かない場合も資格喪失扱いにする。(定款に表記されている。)

4. リモート研修の推進について

- Zoom 有料版のライセンスを取得し進める。配信側の環境としてはWi-Fiより有線が良いので、ネット環境の整ったレンタルオフィスやホテル等を検討する。
- 研修会用のパソコンに関して、今年度は購入を見送る。カメラやインカムは購入を検討する。協会の特別支援費もあるので確認する。
- 資料配付について、入金確認後にメールでの送付が良さそうだが、人数が多いと煩雑にならないか。一度、理事+宮城さん、学術局メンバーでシミュレーションして検討する。
- G-Suiteは1人¥480/月の軽費がかかるが、公益性の高い団体だと企業からの寄贈がある。一般社団法人の場合、非営利特化型で登録されていなければならないが、この条件はクリアしている。申請を受け付けているテックスープへ申請してみる。認可されるまではZoomで対応する。
- ZoomやG-Suiteのライセンスを取得後は失語症者向け意思疎通支援事業委員会などのOn Line会議でも使用は可能だが、スケジュール調整が必要になる。

5. 年会費や今年度の各講座・研修会のお知らせ

- 年会費については声明文を出す。
- 各講座や研修について、現状と今後の方針を簡素的な内容でHP上に掲載する。

会員数:190名 [2020/9 現在] (新規:名、変更:名、退会:名)※カッコ内は含めない人数です。次回の理事会 日時 10月8日(木) 19:00~ 場所:On Line Meeting

沖縄県言語聴覚士会 理事会議事録(10月)

令和2年10月8日(木)

出席者:久志、大濱、川満當山、崎原(盛)、大城

記録:宮城真琴

【報告事項】

1. 学術局から

- ・大きな動きはなく、Zoomの運用についての話し合いを行っている。

2. 社会局から

- ・特になし

3. 事務局から

- ・議題参照(会費未納者の扱について)

4. 各委員会から

◎地推会

- ・特になし

◎失語症者向け意思疎通支援事業委員会

- ・議題参照(失語症者向けのサロンの開設について)

◎子ども委員会

【議題】

- ・Zoomについて

1 使用料等

10月7日に年間契約を行い、年間使用料は料金2万2千円+税。領収書は別の会社を経由しないといけないが、係機関に問い合わせたところ、請求書を領収書の代わりとすることが出来る。

2 利用方法等

1 アカウントしかない為、ID・パスワードは各局や委員会の代表者が管理して利用するようにする。2 ブックキングが起こらないために、会議等を行う場合はグループラインにて事前に開催日時などを連絡する。3 アカウントID・パスワードを誰が知っているかをリスト化し、私用では使用しない。4 アカウントID・パスワードは理事会グループラインのノートに掲載する。

- ・会費未納による退会扱い者への通知について

定款上2年間未納になると退会扱いになるため、これまでは未納が1万円を超える人に対して請求を行っていたが、中には未納分 2 万円(4年間)を支払って退会した人いる一方で、未納分を支払わずに退会している人などが混在し不公平感が生じていた。

その為、今後は未納分は請求せずに、未納分の支払をしないと強制退会になる旨の通知を送り、それでも支払いがない場合は退会扱いとし、その後、再入会する場合に未納分(1万円)を支払うことで復帰を認める。

・失語症者向けサロンの開始について

- 1 関係機関に周知するための文章には会長の名前を記載する。(準備委員会＋会長氏名)
- 2 問い合わせ先は、くばのはに依頼する。
- 3 送付先は ST 責任者ではなく、施設長やリハの代表者宛にする。
- 4 利用する際の同意書・誓約書は利用者や ST など立ち会う人との連名にする。
- 5 失語症友の会にも報告する。

会員数:190名 [2019/9 現在] (新規:名、変更:名、退会:名)※カッコ内は含めない人数です。次回の理事会 日時 11月12日(木) 19:00～ 場所:On Line Meeting



沖縄県言語聴覚士会 理事会議案書(11月)

令和2年11月12日(木)

出席者:久志、崎原(寿)、川満
玉城(慶)、當山、崎原(盛)、大城

記録:宮城真琴

【報告事項】

1. 学術局から

- ・特になし

2. 社会局から

- ・歯科 SAN 会議大会を来年2月に開催予定。講演会等は期間を限定してウェブ上で配信する予定。
- ### 3. 事務局から
- ・特になし。

4. 各委員会から

◎地推会

◎失語症者向け意思疎通支援事業委員会

- ・現在県民に向けてのパンフレットを作成中。県の福祉課などに設置を依頼する。
- ・失語症者向けのオンラインサロンを実行していくにあたり、試験的に実際の失語症者を交えて ZOOM で行ったところ、問題なくできたので、引き続き関係施設に対して周知していく。
- ・令和3年2月6日に一般の住民向けに対して失語症の啓発を目的とした講演会を予定している。場所は 結の街で、午前中の時間を予定。30分と90分の2部構成。1部は失語症の概要、2部は当事者を交えてパネルディスカッションをする。
- ・県士会の HP に意思疎通支援事業に関するリンクを貼りたい。また、養成者向けの講習日程についても合わせて掲載していきたい。

◎子ども委員会

- ・特になし

5. その他

- ・都道府県士会会長会議参加について

11月3日にオンラインにて開催。意思疎通支援事業や来年度の ST 学会開催についてのアンケートなどが多くあった。また、著名な ST の先生方に関する本が出版されるので、各県士会から予約をして頂きたいとのこと。1冊 2200 円で、予約販売は送料無料となる。

・ 沖縄リハビリテーション専門職協会からの報告

PT 協会では最近になって県士会員から会費を支払っているのに、実際にどのような活動をしているかが分からないといった問い合わせが増えている。その為、理事会での取り決めなどを外部に報告していくことを検討している。

会員数:190名 [2019/9 現在] (新規:名、変更:名、退会:名)※カッコ内は含めない人数です。次回の理事会 日時 12月 10日(木) 19:00~ 場所:On Line Meeting



沖縄県言語聴覚士会 理事会議案書(12月)

令和2年12月10日(木)

出席者:久志、玉城(亮)、大濱、崎原(寿)當山、崎原(盛)、大城

記録:宮城真琴

【報告事項】

1. 学術局から

- 報告事項は特になし。

2. 社会局から

- 2021年県民健康フェアの開催日について

→2021年の県民健康フェアについては9月5日(日)を候補日とするが、状況によっては日程が変更となる可能性もある。

3. 事務局から

- eFax 申し込みについて

→現在申込中で、12月末には利用可能になる予定。

- 年賀状について

→理事メールにて昨年のリストを添付しているので各自確認をし、変更追加等があれば事務局まで連絡。

4. 各委員会から

→各委員会とも、報告事項は特になし。

◎地推会

◎失語症者向け意思疎通支援事業委員会

◎子ども委員会

5. その他

【議題】

1. 次年度の理事改選に伴い選挙管理委員会の運用を確認。

会員数:190名 [2019/9 現在] (新規:名、変更:名、退会:名)※カッコ内は含めない人数です。次回の理事会 日時:2021年1月14日(木) 19:00~ 場所:On Line Meeting

沖縄県言語聴覚士会 理事会議事録(1月)

令和3年1月14日(木)

出席者:久志、玉城(亮)、大濱、崎原(盛)、玉城(慶)、大城

記録:宮城真琴

【報告事項】

1. 学術局から

特になし。

2. 社会局から

・ 歯科 SUN 会議の報告

→3月に歯科 SUN 会議フェアがあり、Web上で歯科関係の動画を1ヶ月配信する予定。内容については、「吸引歯ブラシの作り方」を動画にて紹介する。PT協会と合同で、撮影を29日予定している。

3. 事務局から

・ eFaxについて

会長の名前で申込を行い、登記簿を送付し、許可が通れば利用できる。利用料金については年間18,000円で申込。150枚を超えると+使用料が加算され、通知はメールで来る。・沖縄リハビリセンター病院の又吉先生が急逝されたことをうけ、3役会議にて協議した結果、ST県士会より供花を贈りましたので報告します。

4. 各委員会から

◎地推会

→沖り専協における八重山圏域のST選出については、メインとして池田さん、サポートとして矢先先生に依頼し承諾を受けている。

◎失語症者向け意思疎通支援事業委員会

→2月6日(土)10時~地域住民向け失語症啓発講演会をします。

※詳細については議題を参照のこと。

◎子ども委員会

特になし。

5. その他

財務より、

- 1 今年度の年会費徴収について、今後も徴収する機会がないが、取り扱いをどうするべきか。→税理士に対して今年度分を翌年度分と合わせて徴収することも可能かを相談してみてもは。なお、定款の内容からすると、理事会の承認があれば、次年度と合わせて徴収することは可能と思われる。
- 2 会議費の取り扱いについて、現在コロナ禍によって各部局ともリモートでの会議が主になっているので、交通費等が余剰となっている。コロナ禍の状況にもよるが、理事会も含め次年度以降もリモートを活用するのであれば余剰となる費用を、リモート会議等の通信費として予算組をしてはどうか。→通信費として予算組をしても良いが、年度途中から対面での会議が開催可能となった場合にその予算をどのように扱うかを、上記の件と合わせて税理士と検討する。

【議題】

1. 失語症支援事業より、2月6日の講演会について
 - 1 県士会のアカウントでzoomを利用したいが可能か。結のまちで開催
→他に使用者がいないのであれば問題ない。
 - 2 Zoomに使用するカメラ、マイクはあるか。
リモート専用のカメラ、マイクは無いため事前に準備する必要がある。ホスト側の人数によっては、ヘッドフォン+マイクの準備も必要。もし、県の予算を使えるのであればリースを活用して用意してみてもは。
 - 3 講演会のチラシを県士会メールで周知できないか。
→県士会メールにて周知可能。メーリングリストを利用してチラシを送付する。
 - 4 失語症の実態調査アンケートを作成したので確認。
→ケアマネージャーのいる事業所などを対象に配布予定。アンケート内容についてはデータを送るので、確認の上、追加修正等があれば担当まで連絡する。また、回収期限については、回収率を確保するなら、期限を2週間とすることが理想。
回収については、県士会のeFaxを利用すれば、PDFでの保存が可能なので保存もしやすいので、回収先は県士会とする。
各事業所の担当によっては失語症のことをあまり知らない人もいると考えられるので、失語症者の利用者かを調査しやすいように、何か補足的な記載を入れてみてはどうか(例:右片麻痺の利用者に失語症者が多い)。
 - 5 失語症支援事業に関するパンフレットを作成しているが、保管場所を検討したい。→沖縄リハビリテーション福祉学院にて保管可能。
2. 次年度の理事改選に伴う選挙管理委員会の状況について。
→学術局の玉城理事にて準備を進める。

会員数:190名 [2019/9 現在] (新規:名、変更:名、退会:名)※カッコ内は含めない人数で
す。次回の理事会 日時: 2021年2月11日(木) 19:00～ 場所: On Line Meeting



県士会より会員のみなさまへ

～社会局より～

* 社会局部員募集中です!!!

主に「ことのは」の発刊作業、ST フェアの開催などです。興味のある方は下記アドレスまで連絡ください。

社会局 E-mail: shakaikyoku@ml.st-okinaw.org

～発行先～

発行元: 沖縄県言語聴覚士会 社会局

編集人: 社会局委員

県士会メールアドレス: jimu@st-okinawa.org